

事務事業分析シート（令和7年度）

No1

事務事業コード	10-04-01		戦略プラン	☒ 協働	☐ 業務	☐ 財務	☐ 人事	
事務事業名	荒川遊園管理運営費		部課名	子ども家庭部荒川遊園課		課長名	遠藤	
			担当者名	細谷		内線	473	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（7年度）	01-01-01		荒川遊園管理費					
	01-02-01		荒川遊園事業費					
	01-03-01		荒川遊園営繕費					
事務事業の種類	☐ 新規事業（ ☐ 7年度 ☐ 6年度）			☐ 建設事業 ☒ それ以外の継続事業				
開始年度	昭和 25	（ 1950 ）	年度	根拠	都市公園法			
終期設定	☐ 有 ☒ 無	（ ）	年度	法令等	荒川区立公園条例及び同条例施行規則			
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準		計画区分	☒ 計画 ☐ 非計画				
行政評価事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市					
	政策	03	子育てしやすいまちの形成					
	施策	01	多様な子育て支援の展開					
目的	都内唯一の区立遊園地として、区内外の人々が楽しく利用できる施設を目指した管理・運営を行うとともに、子育て支援の拠点施設として活用していく。							
対象者等	小さな子どものいるファミリー層を中心に、夜間開園時は大人も含む区内外からの来園者。							
内容	【荒川遊園の概要】 総面積54,416㎡ A地区…31,466㎡（有料地区）、B地区…5,234㎡（子どもプール<5年度で廃止>）、 C地区…14,141㎡（地下駐車場）、D地区…3,575㎡（荒川遊園拡張地） 【事業の内容】 ①あらかわ遊園の管理運営 大型遊戯施設、小型遊具、ふわふわドーム、わくわくハウス（わくわくパーク・売店）、もぐもぐハウス（売店）、一球さん号（売店）、釣堀、動物広場、下町都電ミニ資料館 水あそび広場、しばふ広場、アリスの広場等 ②都市公園維持管理等 都市公園としての荒川遊園全域の維持管理等							
経過	平成 3年4月 全面リニューアルオープン 平成18年4月 A C Cを荒川遊園の指定管理者として指定 平成21年9月～平成22年3月 大型遊戯施設安全総点検及び補修工事の実施 平成23年4月 荒川区子育て支援部荒川遊園課による管理運営開始 平成29年4月～ 荒川遊園改修基本計画・基本設計 平成30年12月～ リニューアル工事着手のため一時休園 令和4年4月 リニューアルオープン 令和4年10月 夜間開園及びイルミネーション開始 令和5年10月 荒川遊園D地区整備方針計画策定 令和6年6月 老朽化により子どもプール廃止（公園条例改正） 令和6～7年 D地区整備基本設計・実施設計							
必要性	荒川遊園は都内で唯一の公立の遊園地であり、安全で安心して楽しく利用できる施設を目指すとともに、子育て支援の拠点施設として、また併せて区の貴重な観光資源の一つとして活用するため、必要性は高い。							
実施方法	（ 2一部委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 委託業務：遊戯施設等運営・保守・入園案内、動物飼育、地下駐車場管理運営、清掃、浄化施設運転管理、キャラクターショー 管理許可：売店							
指標	事務事業の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
			4年度	5年度	6年度	7年度 見込み	目標値 (8年度)	
	① 入園者数（人）	385,937	403,956	396,795	500,000	500,000	30年12月から4年3月まで休園 4年4月再オープン	
	② 来園者満足度（%）		84.1	86.7	83	85	園内アンケートで5段階の内「満足」「やや満足」を選んだ割合	
③								
事務事業の分類			分類についての説明・意見等					
7年度		8年度						
重点的に推進		重点的に推進		荒川区の子育て支援の拠点施設であるとともに、区の最大の観光資源であり、荒川遊園の管理運営は重要である。				

(単位：千円)

行政コスト計算書

備考

問題点・課題

問題点・課題の改善策

①

他区の写
施状況

議 会 質 問 状
況（要旨）

【令和5年度6月会議】①D地区整備を促進すべき ②イルミネーションにBDFによる発電を活用すべき
【令和5年度2月会議】大人の層が魅力を感じる取り組みの強化を
【令和6年度2月会議】経営課題の整理と実行計画の策定、管理を